



大学生のアイデアから誕生した

「マグネット反射ワッペン」



▲数度にわたる企業との打合せ

▲マグネット反射ワッペン



▲プレゼンを行う田代君

実学教育86年、大学教育65年の伝統を誇る大阪商業大学（東大阪市御厨栄町4-1-10）は、建学の理念として「世に役立つ人物の養成」を掲げている。それを支える4つの柱（思いやりと礼節、基礎的実学、柔軟な思考力、楽しい生き方）を具現化するための教育プログラムのひとつとして、ビジネスで必要とされる企画力、プレゼン力、行動力を養うことを目的に、「大商大ビジネス・アイデアコンテスト」を2003年から実施している。当初はアイデアのテーマは自由であったが3年前より企業から頂いた課題に対してアイデアを提案する部門も新設された。

昨年開催された第11回大商大ビジネス・アイデアコンテストでは、学生から総数688点ものアイデアが応募され、10点が入賞。その中から本商工会議所会頭賞を受賞した田代翔太君（経済学部4年）のアイデア「オシヤレ蛍光ワッペン」が大阪市内のプラスチックメーカー協力のもと、「マグネット反射ワッペン」としてコンテストから初めて商品化された。

企業の提供課題「お年寄りや、からだの不自由な方の暮らしが楽で安全になる商品」に呼応した同商品は、車のライトなどの光が当たることで自身の存在を知らせることができる高輝度反射ワッペン。磁石内蔵のため歩行者の衣服や鞆、帽子などに自由に取り付けることができる交通安全対策商品である。

商品化という貴重な体験をした田代君は、「数度にわたる打合せと試作品づくり、展示会でバイヤーから意見を聞くなど市場調査を経て商品化に至りました。商品開発からマーケティング戦略まで経験することで自信が持てるようになりました」と話す。

（本コーナーは会員事業所の新製品・新技術、街の賑わいや施設の特長などを紹介いたします。）

毎月8日は自転車マナーデー

東大阪市と布施・河内・枚岡の3警察署、自治協議会などが連携し、自転車の両輪の形にちなんで、毎月8日を「自転車マナーデー」とし、歩道上での走行や信号無視、携帯電話が話しながらの運転など、危険な乗り方や放置自転車をなくすため、啓発活動を行います。

この運動は市民などで構成された東大阪市民会議プランニング・チームが野田市長へ提言した提言書の中から多くの市民が賛同した「自転車マナーの向上」を取り上げたものです。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先
東大阪建設局土木部交通対策室
TEL. 06-4309-3223

熊本県山鹿市から企業誘致に関する招へいのご案内

山鹿市では誘致対象企業を招待して、山鹿の立地環境や地域資源を実際にご覧頂く機会をご案内しています。

対象となる業種等は医療・健康関連、生活文化・観光文化関連、農林漁業再生関連、環境・エネルギー分野、新製造技術関連、ICT利用関連（データセンター等）です。

事業所が所在する各空港・最寄駅から熊本空港・新玉名駅までの往復航空券・JR切符、山鹿市内の宿泊費（1泊2食）の費用負担もあります。（1企業2名まで）随時受付けていますので、詳細はお問合せ先まで。

＜お問合せ＞
山鹿市役所 経済部 高工観光課 企業誘致推進室 電話（0968）43-1413